

臥竜山

- 所在地／須坂市臥竜3丁目
- 規模／面積 15.3ha
- 指定／都市計画公園、長野県干害防備風致保安林
- 問合せ／臥竜公園管理事務所 電話 026-245-1770

長野県



立地環境

臥竜公園は、市街地東南部に位置し、臥竜山と竜ヶ池で形成されています。

松原の
今昔物語

日本初の林学博士号を取得した本多静六博士が設計した臥竜公園

山を東方から見ると、竜が臥せている姿に似ていることから、臥竜山と称するようになりました。大正15年に、東京帝国大学教授の本多静六林学博士に依頼した臥竜山の公園設計書が完成し、昭和6年この設計書に従って竜ヶ池を築造し、竣工後臥竜公園と命名されました。

昭和37年、開池30周年を記念して動物園を建設し、同年10月1日に開園しました。この臥竜山には、豪族の古墳と須坂地方を開拓統治した須田氏の城跡をはじめ、須坂藩主堀氏の墓所や霊廟、西国三十三番、坂東三十三番、秩父三十四番の百番観音が祀られています。また、句碑、歌碑、慰霊碑、顕彰碑などが建立され、市民の心の故郷となっています。

COLUMN

臥竜山には数10種類の鳥類が生息し、冬には竜ヶ池に渡り鳥が飛来し、越冬します。「さくら名所100選」に選ばれた春の桜をはじめ初夏のアヤメやフジ、ツツジ、アジサイが美しい花の名所です。四季の景観に加え、園内には動物園、水族館、遊園地などがあり、動物園にはテレビでおなじみのアカカンガルー「ハッチとクララ」に会えます。園内には手頃なウォーキングコースも整備されています。日本の名松百選、長野の自然百選などにも選ばれています。

ACCESS

●電車やバスの場合

長野電鉄須坂駅下車、須坂市循環バス「ほほえみ」で10分「臥竜公園入口」で下車。または長野電鉄バス仙仁線で5分「臥竜公園」で下車ほか

●車の場合

上信越自動車道「須坂長野東」I.C. 下車、菅平方面へ

